

# スマート アンブレラ デザインコンペ

21世紀末に最悪、日最高気温は約4度上昇し、真夏日は約70日増加すると予測されています  
出典：「21世紀末における日本の気候 不確実性評価を含む予測計算」(環境省・気象庁)

この暑くなる大阪の街並み形成に向けて  
2025年万博開催に相応しく、市民が安心して賑わうことができ、  
都市の木質化や暑熱対策となる都市空間のデザインアイデアを求めます

未来部門

実装部門

募集期間：2021年1月18日(月)ー3月15日(月)

「実装部門」の最優秀賞作品につきましては、  
都市空間における実装を目指して試作し、2021年夏に社会実験を行う予定です。

●主催：スマートアンブレラデザインコンペ実行委員会  
((一社)大阪府木材連合会、健都スマートシティ協議会、関西大学暑熱環境プロジェクト研究チーム、大阪HITEC、(株)地域計画建築研究所(アルバック))

●協賛企業



●特別協賛企業



●後援：環境省近畿地方環境事務所、国立研究開発法人国立環境研究所気候変動適応センター、公益財団法人地球環境センター  
●協力：環境NPO・イ・キューブ

## 背景目的

近年、気候変動による気象災害等が激化し、都市生活に悪影響を及ぼす状況となっています。また、今後、ますますその影響が増大することが予想されるなか、都市の日常空間において暑熱対策は重要な課題となっています。あわせて、脱炭素化の流れが加速する中、都市における対応として、出来るだけ材料をカーボンフリーである素材に変えていくことも求められています。

さらに、新型コロナウイルス感染拡大や極端な気象災害等、これまでの経験知では対応しきれない課題が出てきている中で、都市でのレジリエンス向上のためには、ハードの整備だけでなく、新たな生活様式等への転換や適応力を高めることも必要となっており、市民目線での検討、市民生活への浸透もあわせて必要となっています。

そこで、本デザインコンペでは、新たな都市への提案として、都市の脱炭素化と気候変動影響への適応のひとつの提案として、「スマートアンブレラ」のデザインコンペを実施することとなりました。また、本デザインコンペの優秀作品は、都市空間へ実装していくことを想定するとともに、2025年の大阪万博への提案にもつなげていきたいと考えています。

## スマートアンブレラとは？

人は、木陰、東屋、パラソル、日傘・・・など様々な工夫を行い、日射を防いできました。

一方、新型コロナウイルス感染拡大を契機として、都市の外部空間を活用する動きが加速する中で、公園や道路空間など新たな取り組みが加速しています。また、ICTを活用することで、新たな便益を手に入れられるようになってきました。

そこで、本デザインコンペではスマートアンブレラを「スマート=ICT活用や人の知恵を誘発し、豊かな“持続可能な”都市ライフを形成する」「アンブレラ=暑熱対策」とします。そのため、「アンブレラ=単純な傘」という意味でも、傘を使って何かをすることに限定するものでもありません。提案者の自由な発想による、都市内のオープンスペースや歩道などにおける新たな納涼スポットとなるデザインアイデアを求めます。

### スマート

<必須要件>

- ・主たる素材に木材を活用したものであること
- ・豊かな持続可能な都市ライフを形成すること

<選択要件>

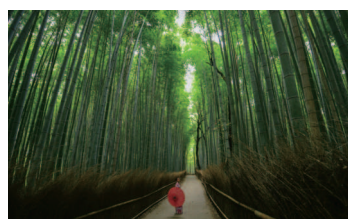
- ・ICT(センサーなど)の活用
- ・人の知恵や行動を誘発する工夫



### アンブレラ

<必須要件>

- ・暑熱対策に資すること



# コンペの募集部門・内容および提出物

## [部門]

### 未来部門

現在の技術では実現できないが、未来への提案としてのアイデア

### 実装部門

現在の智慧・技術を用いて実現できる具体的な提案としてのアイデア

※実装展開イメージとして●滞在・スポット型：バス停、公園、歩道、公開空地など●通過・ストリート型：歩道、緑道など

## [作品要件]

- 前述のスマートアンブレラの定義を満たしていること
- 都市空間での利用を想定していること(公園、道路空間等活用エリアを設定していること)
- 地球温暖化対策および気候変動対策に資すること
- 市民の活用場面を想定していること

## [提出物]

提出物各2部および電子データ(PDF)を郵送にて提出のこと

- |                           |                                   |
|---------------------------|-----------------------------------|
| ① 応募用紙(所定の様式に沿う)          | ① 応募用紙(所定の様式に沿う)                  |
| ② A3一枚:コンセプト、イメージ図、活用場面など | ② A3一枚:コンセプト/活用方法                 |
|                           | ③ A3一枚:設計図<br>(構造、部材等のイメージが分かるもの) |

※応募用紙(所定の様式)は、下記公式ホームページからダウンロードください  
※電子データ(PDF)は記録メディア(CD-R/W、DVD-R/W)にて提出

## [スケジュール]

質疑受付期限①	1月31日(日)まで	回答は2月8日(月)に公式ホームページ上に質疑及びその回答を公開します。
質疑受付期限②	2月14日(日)まで	回答は2月22日(月)に公式ホームページ上に質疑及びその回答を公開します。
参加エントリー	2月28日(日)まで	下記公式ホームページ(URLまたはQRコード)にアクセスし「申し込みフォーム」からエントリーをしてください。
作品提出締切	3月15日(月) 消印有効	
審査会	3月下旬~4月上旬ごろ	
発表	4月上旬ごろ公式ホームページにて	「実装部門」の最優秀賞作品につきましては、都市空間における実装を目指して試作し、2021年夏に社会実験を2週間程度行う予定です。

※なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からスケジュールや提出方法を変更する場合があります。変更については、公式ホームページ掲載及びエントリー者へご連絡いたします。

公式ホームページ

<https://wps.itc.kansai-u.ac.jp/ische/2020/12/416>



## [賞]

各部門 ●最優秀賞(1点) 賞金10万円 ●優秀賞(数点) 賞金3万円

## [審査員]

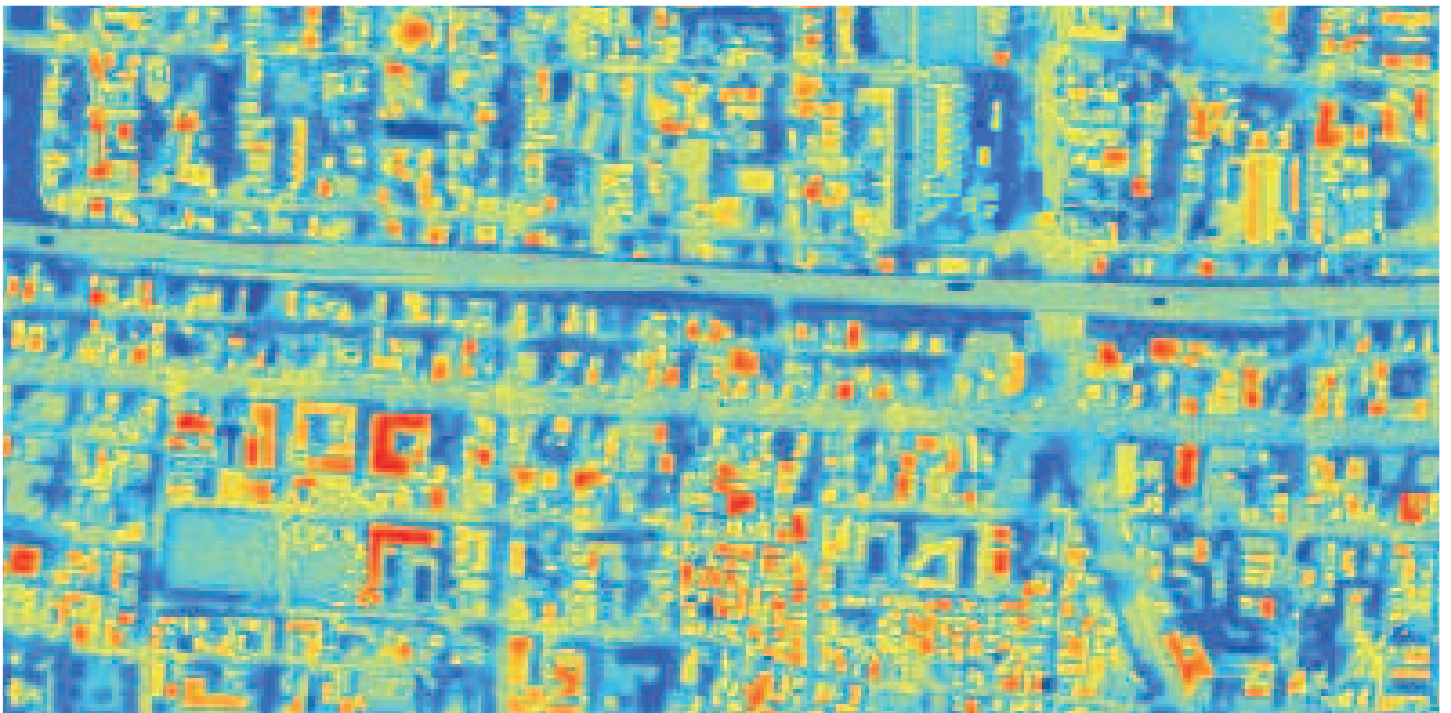
- ・五十田 博氏(京都大学 生存圏研究所 教授)
- ・岡 絵理子氏(関西大学 環境都市工学部 建築学科 教授)
- ・川添 善行氏(空間構想 / 東京大学 生産技術研究所 准教授)
- ・マニユエル・タルディッツ氏(みかんぐみ / 明治大学大学院 特任教授)
- ・吉田 篤正氏(大阪府立大学大学院 工学研究科 教授)

### 〈審査ポイント〉

- |         |   |
|---------|---|
| ・地域特性   | 2025年に万博を開催する関西の地域特性、関西らしさを生かしていること             |
| ・波及効果   | 利用者の目線で検討され、多方面に展開の可能性があること                     |
| ・独創的な提案 | 新たな都市のくらしを想像させ、わくわくさせること                        |
| ・デザイン性  | 多様な利用者が利用したいと思う機能、意匠を備えていること                    |
| ・具体的な提案 | 社会実装に向けて現在の智慧・技術を駆使すれば対応可能で、都市のオープンスペースで利用できること |
- ※実装部門のみ

## その他

- ・ 作品は未発表のものに限ります。もし、既発表のもの、他の作品からの盗用、知的財産権の侵害等が判明した場合は失格とし、入賞後でも賞を取り消します。また、応募内容に虚偽の記載がある場合、その他本募集要項に違反する場合も同様とします。
- ・ 応募作品は原則として返却しません。
- ・ 応募作品の著作権は、応募者に属しますが、応募作品の広報利用、出版に関する権利は主催者に属するものとします。また、提案に著作権の生じている地図等を使用する場合、応募者があらかじめ著作権者に許諾を受けてください。また、入賞作品は無償で2021年夏に予定している実装、社会実証へ活用することを許諾すること。
- ・ 個人情報については、本コンペに関するものだけに使用し、他の目的には使用いたしません。※HP、展示会、講演等で作品紹介する際、氏名・所属・部署について公表する事がございます。
- ・ 本募集要項に記載以外の事項は応募者の自由裁量とします。



## 提出先・問い合わせ

スマートアンブレラデザインコンペ実行委員会事務局

株式会社地域計画建築研究所(アルバック) 大阪事務所

〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7日本生命今橋ビル10F / Tel : 06-6205-3600

E-mail : info\_sumb@arpak.co.jp / 担当者 : 豊福・中川

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため在宅勤務推進中です。メールでのお問い合わせが確実です。

公式ホームページ

<https://wps.itc.kansai-u.ac.jp/ische/2020/12/416>

